



より良いモノづくりのために 染色・プリントの事故事例



モノづくりにおいて染色やプリントについては様々な手法や工程、注意ポイントなどがあります。
そこで染色やプリントに関する「よくあるトラブル」をシリーズでご紹介します！

《今回のテーマ》

剥離



現象

プリント(特にラバープリント)で皮膜が剥がれたもの



原因

架橋剤の過少
ベーキング温度の低過ぎ
多層プリントにおいてバインダー成分が異なる
撥水加工布へのプリント時における使用バインダーのタイプ間違い
色糊を翌日まで持ち越しての使用



対策

適架橋剤の併用
ベーキング温度の管理
適正バインダーの選択
色糊は当日使用する分のみを作成

☆プリントにおける加工欠点その原因

プリントは工程が長く複雑で、特に捺染工程は経験・勘に頼る部分が多い

☆解決方法

プリントの欠点は印捺工程を中心に考えると整理しやすく
原因究明、対策がしやすい

上記の内容についてご不明な点等ございましたらお近くのボーケンまでお気軽にお問い合わせください

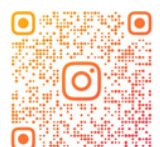
繊維事業本部
公式Instagram

■ 東京試験センター ☎ 03-5669-1380
〒135-0001 東京都江東区毛利1丁目12番1号

■ 大阪試験センター ☎ 06-6577-0200
〒552-0021 大阪市港区築港1丁目6番24号

■ 名古屋試験センター ☎ 052-231-0861
〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目25番15号

■ 岡山試験センター ☎ 086-231-2700
〒700-0936 岡山市北区富田422-1



@BOKEN_SENI